

事業実績書

1 事業名 ロス食材をきっかけに備中地域を好きになろう！

2 実施期間 令和7年4月21日～令和8年3月17日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

本事業は、食品ロス削減や食を通じた社会課題への理解促進を目的とした缶詰「コノヒトカン」を題材に、子どもたちが食品ロスや防災について学び、自ら考え、探究し、行動する力を育成することを目的としています。

日本では、1日あたり一人につき茶碗一杯分に相当する食品が廃棄されているという深刻な現状があります。また、教育現場においては探究的な学びの重要性が高まる一方で、教員による教材作成の負担や、児童の多様な意見を引き出す授業運営の難しさが課題となっていました。

こうした背景を踏まえ、本事業では、高校生が主体となり、元教員や大学教授といった専門家の監修のもと、小学校教員向けの指導教材（パワーポイント資料）および補助教材として「コノヒトカンすごろく」を制作しました。これらの教材を備中地域の小学校の授業に導入してもらい、教員の授業準備にかかる負担の軽減を図るとともに、広く児童の主体的な学びを促し、食品ロス削減などの身近な社会課題への自分なりのアプローチを見出し、自分の住む地域をより大切に思う気持ちを育むきっかけとなることを目指して事業を実施しました。

② 事業の流れ等

本事業は、令和7年4月度から令和8年3月にかけて、以下の流れで実施しました。

(1) 教材作成（1学期）

元教員による教材作成に関する解説動画を共有し、岡山県内外の高校4校（倉敷翠松高等学校、おかやま山陽高等学校、岡山高等学校、石川県小松大谷高等学校、）とオンライン等で連携しながら、フードロス、防災、備中地域の食材等をテーマとした各単元の教材を作成しました。

(2) 教材のブラッシュアップおよび納品（7月）

高校生による模擬授業を実施した後、専門家が指導案の内容やコンプライアンス面を確認し、教材パッケージを完成させました。

令和7年7月11日には、導入が決定した小学校6校

（神島外小学校、早島小学校、清音小学校、粒江小学校、葦高小学校、県主小学校）

へ、教材データを格納したUSBを発送しました。そのあと、オンラインで説明

会を実施し、教材作りに携わった高校生も参加し、想いを伝えました。説明会に参加できなかった学校へは、後日動画を送りました。

(3) 授業実践および評価（2学期以降）

各小学校において授業を開始しました。その中で、教員を目指し教材制作に携わった高校生が小学校を訪問し、実際に授業を行う機会も設けました。これにより、児童にとっては年齢の近い立場から学ぶ新たな学習機会となり、高校生にとっても教育現場での実践的な学びにつながりました。

また、補助教材として制作した「コノヒトカンすごろく」は、計20セットを製作し、学校での授業に加え、こども食堂等へ貸し出すことで、学校外の場においても活用されました。実施後には、子どもたちから「遊びながら学べて楽しかった」「食品ロスについて初めて知ったことがあった」といった感想が寄せられ、楽しみながら社会課題への理解を深める教材として有効であることが確認されました。

現在は、各学校での授業実践を経た最終段階として、教員および児童を対象としたアンケートの回収・集計を行っています。

今後は、アンケート結果を踏まえて教材内容や構成の改善点を整理し、本事業の成果と課題を明確にしたうえで、次年度以降の展開につなげていく予定です。これにより、本教材が学校現場において継続的に活用される仕組みづくりを進め、本事業の最終的な取りまとめを行っていきます。

③ 成果・効果

本事業の成果として、別添（写真）の教員向け指導教材とコノヒトカンすごろくを制作し、備中地域の6つの小学校（対象児童数 計450名）の授業で教材が使われました。

(1) 教育現場からの評価

教材を使って授業を行った教員からは、「総合的な探究の時間以外の授業でも実施できそう」との声があり、教科横断的に活用できる実用性の高さが評価されました。

また、ICT教材とすごろくを活用したアクティブラーニング型授業を実施したことで、各校における総合探究学習の取り組み状況や理解度の差が明確となり、「主体的・対話的で深い学び」の実践度を可視化することができました。

(2) 児童・生徒への波及効果

本教材については、教材の内容を知った児童から夏休みの自由研究にしたいと申し出があり、実際に活用される事例も生まれました。食品ロスの現状や家庭でできる取り組みについて主体的に調査し、考察をまとめるなど、自発的な学習へとつながっています。

さらに、「思いのバトンプロジェクト」としてコノヒトカン賛助企業から寄せられた協力メッセージ(思い)を合わせて共有し、児童から協賛企業へのメッセージカードを作成し、自分たちと企業の活動や社会とのつながりも実感しながら学ぶ機会が生まれ、学習意欲の向上につながりました。

教材制作に携わった高校生においては、調査や教材構成を行う過程を通じて学びが深まりました。また、教員を目指す生徒が小学校を訪問し、実際に授業を行う機会を設けたことで、教育内容を相手に伝える難しさや工夫の重要性を実感し、教育現場への理解が深まりました。その結果、教員という進路への意識が高まり、将来の目標がより明確になるなど、生徒自身の探究的な学習や進路意識の醸成につながりました。

○参加小学校 6校

学校名	実施学年	クラス数	総人数	授業実施日
神島外小学校	5, 6年生	1	12	12/22 1クラス×2h=1回
早島小学校	6年生	4	137	11/12 4クラス×1h 11/19 2クラス×1h=2回
清音小学校	4年生	2	70	10/20 2クラス×2h = 2回
粒江小学校	6年生	2	74	12/19 2クラス×2h=1回
葦高小学校	6年生	4	137	10/27・10/29 1クラス×2h=4回
県主小学校	4~6年生	2	20	1/13 1クラス×2h = 1回
合計 6校			450(人)	

※早島小学校 11/12 は、岡山高校の生徒が授業

	内容	備考
1学期	・高校生へ動画共有、zoomにて説明会、学校訪問、 ・実施小学校とのZOOM説明会	・小松大谷高校、おかやま山陽高校 翠松高校、岡山高校にて実施 ・実施小学校と高校生、担当者参加
2学期	・コノヒトカンオリジナルの小学校教員指導教材を使った授業	5校 計430人
3学期	・コノヒトカンオリジナルの小学校教員指導教材を使った授業	1校 計20人 アンケート実施

評価指標	評価方法	目標	実績
開催回数の達成度	計画に対する割合	100%	100%
参加人数の達成度	定員に対する割合	100%	100%

(3) 地域への広がり

本件事業について、公式ホームページに掲載したことや小学校での授業風景が新聞やテレビで報道されたことをきっかけに、岡山県の美作大学から問い合わせがあり、こども食堂において「コノヒトカンすごろく」を活用した取り組みが実施

されました。遊びを通してSDGsについて学ぶ機会が生まれるなど、学校外においても有効に活用できる教材であることが確認されました。

また、広島県福山市の放課後デイサービスや障がい者施設からも問い合わせが寄せられ、コノヒトカンすごろくへの関心が地域を越えて広がっていることが明らかとなっています。

評価指標	評価方法	目標	実績
① 教材利用校数や参加児童数、高校生や教育機関の数	・学校からのフィードバックの収集信頼度を測定	良いと答えた学校80%	満足 100%
② 講演や出前授業の数	・新たな提案件数を記録	5件	5件

(4) 今後期待される効果

現在、教材を導入した各小学校の先生方および授業に参加した児童を対象に、アンケートへの協力をお願いしており、回収・集計を進めています。教員アンケートでは、教材の内容や構成、授業時間への適合性、活用しやすさなどについて、また児童アンケートでは、学びの理解度や印象に残った点、気づきなどについて把握する予定です。

これらの結果をもとに、教材の内容や進行方法を見直し、より現場で活用しやすい教材へと改善を図ります。その結果、児童による発表資料などの成果物の創出につながるとともに、来年度以降も継続的に活用できる教材として定着していくことが期待されます。あわせて、教員の授業準備負担の軽減や、探究的な学びの質の向上にも寄与するものと考えられます。

評価指標	評価方法	目標	実績
参加者による意識変容	アンケートによるフィードバック	満足と答えた人80%	教師 100% 生徒 92.9%

アンケート内容抜粋

教師

○すてきな教材をありがとうございました。子どもたちが笑顔で活動をしていて、きていただいて良かったなと思いました。

○楽しく活動しながらフードロスについて児童の発達段階に応じた分かりやすい内容になっていました。

生徒

○自分たちのために、楽しく学べるように色々工夫してくださって楽しく学ぶことができました。ありがとうございます！

○すごろくが友達との仲も深めれて、楽しかったです

④ 今後の課題・展開等

次年度以降は2学期開始を基本とした実施時期とすることで、夏休み前後の学習と連動させ、児童の自主的な取り組みや探究活動をより促進できると考えられます。一方、3学期開始の場合は学期末行事等との重なりにより授業時間の確保が難しくなるため、年間計画に組み込みやすい時期での実施が重要です。

本事業を継続・発展させていく上で、教材の質の安定化と教員の負担軽減が重要な課題となっています。これまで高校生主体で教材作成を行ってきましたが、専門知識の不足や制作環境の制約により、内容のばらつきや修正作業に時間を要しました。今後は、教員経験者や栄養士、防災士、大学教授などの専門家が中心となって教材を再構成し、現場で使いやすく専門性の高い教材へとブラッシュアップしていきます。

あわせて、授業準備の負担を軽減するため、書き込み式のドリル教材や授業用スライドを組み合わせたパッケージ化を進め、教員が即座に活用できる形で提供します。さらに、岡山大学教授の協力のもと、アンケート調査を実施し、教材の効果を数値化・可視化しながら継続的な改善を行います。

また、単発の学びにとどまらず、子どもたちが自らの考えを振り返り、行動へとつなげていく仕組みづくりを強化します。授業前後のフォローや相談体制を整え、教員が安心して実践できる環境を支援しながら、将来的には食品ロスに限らず、子どもたちの生き方やウェルビーイングを考える総合的な教材へと発展させ、地域全体へと普及させていくことを目指します。

⑤ 県民局との連携による効果

信頼性の向上：教材やチラシに「令和7年度備中地域みらいづくり支援事業」である旨を明記することで、学校現場や地域社会からの**認知度と信頼性が向上**しました。

教育委員会との連携強化：県民局の事業であることを背景に、井原市や笠岡市などの教育委員会を通じたスムーズな周知が可能となり、導入校の拡大に繋がっています。

広域的な発信力：備中地域全体の課題解決を目指すプロジェクトとしてテレビ(OHK)や新聞(山陽新聞)に取り上げられ、他地域や団体からの問い合わせを創出する契機となりました。また教材の概要や活用方法については公式ホームページにも掲載し、地域外からも情報にアクセスできる環境を整備したことで、問い合わせの増加など広域的な発信力の向上につながりました。

評価指標	評価方法	目標	実績
教材案内資料	問い合わせ、配布実績	10件	10件以上

4 参考事項・資料

報告会当日資料（写真、アンケート結果等を含む。）

発行日：2025年11月7日

御 請 求 書

一般社団法人コノヒトカン

御中

すうじのつぶやき
〒713-8123
住所：岡山県倉敷市玉島柏島1014
電話：090-7378-9531
登録番号 T2810072137545

下記の通り御請求申し上げます。

御見積金額	¥550,000
-------	----------

NO	品名	数量	単位	単価	合計
1	備中地域教材 コノヒトカンすゐろく				0
2	企画・制作費（ゲーム企画・デザイン・ライティング他）	1.0	式	327,273	327,273
3	資材費（カード・シート・ガイドブック他印刷、収納ケース他）	1.0	式	172,727	172,727
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
11					0
12					0
13					0
14					0
15					0
16					0
17					0
18					0
19					0
20					0
デザイン報酬 小計					500,000
立 替	1				0
	2				0
	3				0
	4				0
	5				0
※1～5は税込価格です		小計			0

金融機関：中国銀行 玉島支店
口座番号：普通 2538525
口座名義：すうじのつぶやき 池原 佳子

小計	500,000
消費税10%	50,000
立替費等	0
御請求額	550,000

10

領収書

注文日 2025年11月30日 注文 # 249-7586005-9503029

お届け先

一般社団法人コノヒトカン
倉敷市笹沖
250
岡山県 710-0834
日本

支払い方法

Visa **** 9006

注文概要

商品の小計:	¥4,384
配送料・手数料:	¥0
注文合計:	¥4,384
ご請求額:	¥4,384

金曜日にお届け



DAIDAI ZAI 裁断機 ペーパーカッター 断裁機 金属ベース裁断機 A3 紙 A4 A5 B7 B6 B5 B4 対応 ズレ防止 裁断 ペーパー カッティングマシン 業務用 家庭用 仕事用
写真のカット 12枚裁断 (黒, A3仕様)
販売: DAIDAI ZAI直営店
¥4,384

[利用規約](#) | [プライバシー規約](#) | [パーソナライスト広告規約](#) | [各種規約](#) | 特定取扱い法に基づく表示
© 1996-2025, Amazon.com, Inc. またはその関連会社

認識していますが、活動を通じて問題の認知を広め、身近な食材の大切さや困っている人々の存在に気づいてもらえるよう努めています。このような意識の変化が、優しい コノヒトカン ます。

三好さん

フードロスをきっかけに
備中地域を好きになろう

高校生と作る小学生教材





「備中地域みらいづくり支援事業」を通じて
コノヒトカン教材の作成と実施をしました！



教材作成 高校一覧

学校名	作成単元①	作成単元②	実施期間
岡山高校	貧困問題	フードロス	教材作成期間 4月～6月 高校生は総探の授業や 放課後の時間を活用 毎週ある総探の時間に 参加して伴走 合同ZOOM会議も月に 1回～2回行った
おかやま山陽高校	コノヒトカンとは？		
おかやま山陽高校	コノヒトカンの目指す未来		
小松大谷高校(石川県)	地域の防災		
倉敷翠松高校	備中地域		

授業スライド

今日のめあて

『コノヒトカン』を広めるアイデアを
みんなで考えよう！

授業方法や ポイントの 解説書

<p>スライドNO.5</p>	<p>進め方</p> <p>1年間毎日、お茶碗一杯ずつ削減すれば、一人では約55kg削減できる。1000人に広めれば5.5トン削減できる。100万人に広めることができれば5.5万トン削減することができる。コノヒトカンの取り組みを広めていくやり方は、大企業（ハンバーガーチェーン）と同じくらいフードロスを削減することができる。</p>	<p>スライドNO.7</p>	<p>進め方</p> <p>そこで、今日のめあては、『コノヒトカン』を（より多くの人に）広めるアイデアをみんなで考えよう。</p>
<p>授業のヒント</p> <p>コノヒトカンの取り組みを広めれば広めるほど、フードロスを削減することができるようになることに気づかせる。</p>	<p>POINT</p> <p>大企業（ハンバーガーチェーン）とコノヒトカンどちらが多く削減できるのかわからない、それぞれの立場で、フードロスに取り組むことで、大きな成果を生むことができることを伝える。</p>	<p>授業のヒント</p>	<p>POINT</p>
<p>スライドNO.6</p>	<p>進め方</p> <p>一人一人の削減量は少ないかもしれないが、多くの人を巻き込み、支援の輪を広げてフードロス削減に取り組む人を増やせば、『大きな力』になり、大企業（ハンバーガーチェーン）と同じくらいフードロスを削減することができる。</p>	<p>スライドNO.8</p>	<p>進め方</p> <p>まず、みなさんが商品を広める（多くの人に知ってもらう）ときは、どんな方法を選びますか。</p>
<p>授業のヒント</p> <p>それぞれのやり方で、できることから皆で取り組むことで、社会課題を解決していくことができることを伝える。</p>	<p>POINT</p> <p>もう一度、大企業（ハンバーガーチェーン）とコノヒトカンどちらが多く削減できるのかわからない、それぞれの立場で、フードロスに取り組むことで、大きな成果を生むことができることを確認する。</p>	<p>授業のヒント</p> <p>数名に発表させる。挙げた方法の中には、広告費（宣伝費）といったコストがかかることに気づかせる。</p>	<p>POINT</p> <p>ポスター、テレビCM、チラシ、SNSで発信する、新聞やテレビなどのメディアに取り上げてもらう等。</p>

ワークシート

缶詰から始まる物語

45分

ねん くみ なまえ

今日のめあて

コノヒトカンの特長

ロス食材の使用

食材

缶詰の良いところ、特長を書き出してみよう。

多くの協力者

レシピを考える人

食材を提供する人



食材を加工する人



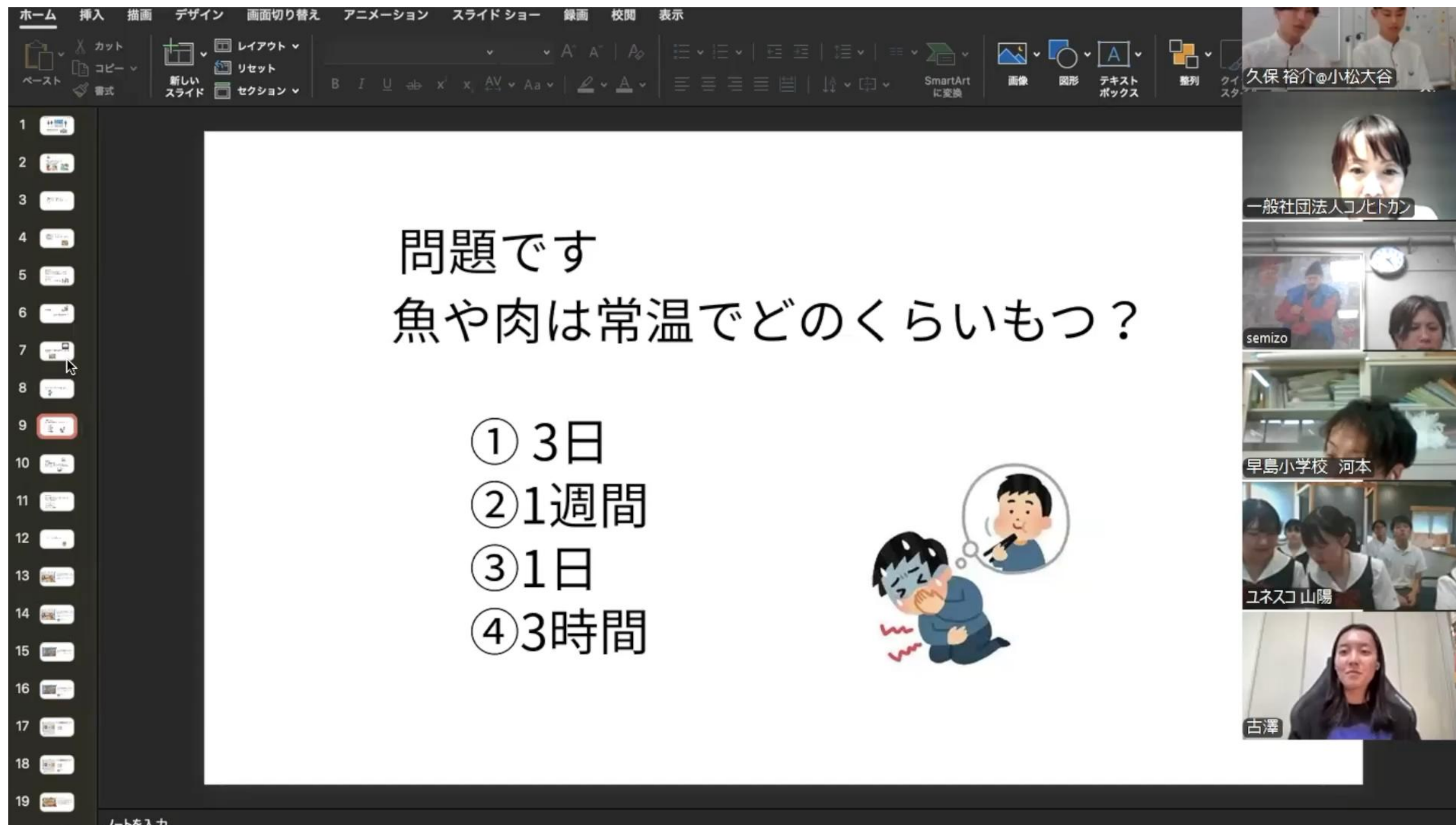
【 】

なぜ、濃い味付けになっているのだろう？

なぜ、「サカナカンはカレー味」なのかな？



小学校の先生方へ 自分たちの教材への想いを伝える



問題です
魚や肉は常温でどのくらいもつ？

- ① 3日
- ② 1週間
- ③ 1日
- ④ 3時間

久保 裕介@小松大谷
一般社団法人コヒトカン
semizo
早島小学校 河本
ユネスコ 山陽
古澤

ホーム 挿入 描画 デザイン 画面切り替え アニメーション スライドショー 録画 校閲 表示
ペースト カット コピー 書式 レイアウト リセット 新しいスライド セクション B I U x x Aa SmartArt 画像 図形 テキストボックス 整列
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
ノートを入力



今回の教材作成が高校生たちの貴重な経験・学びとなった と自信を持って言えます！！！！

高校生の振り返りを紹介

おかやま山陽高校の生徒さん

(Aさん) 高校3年生

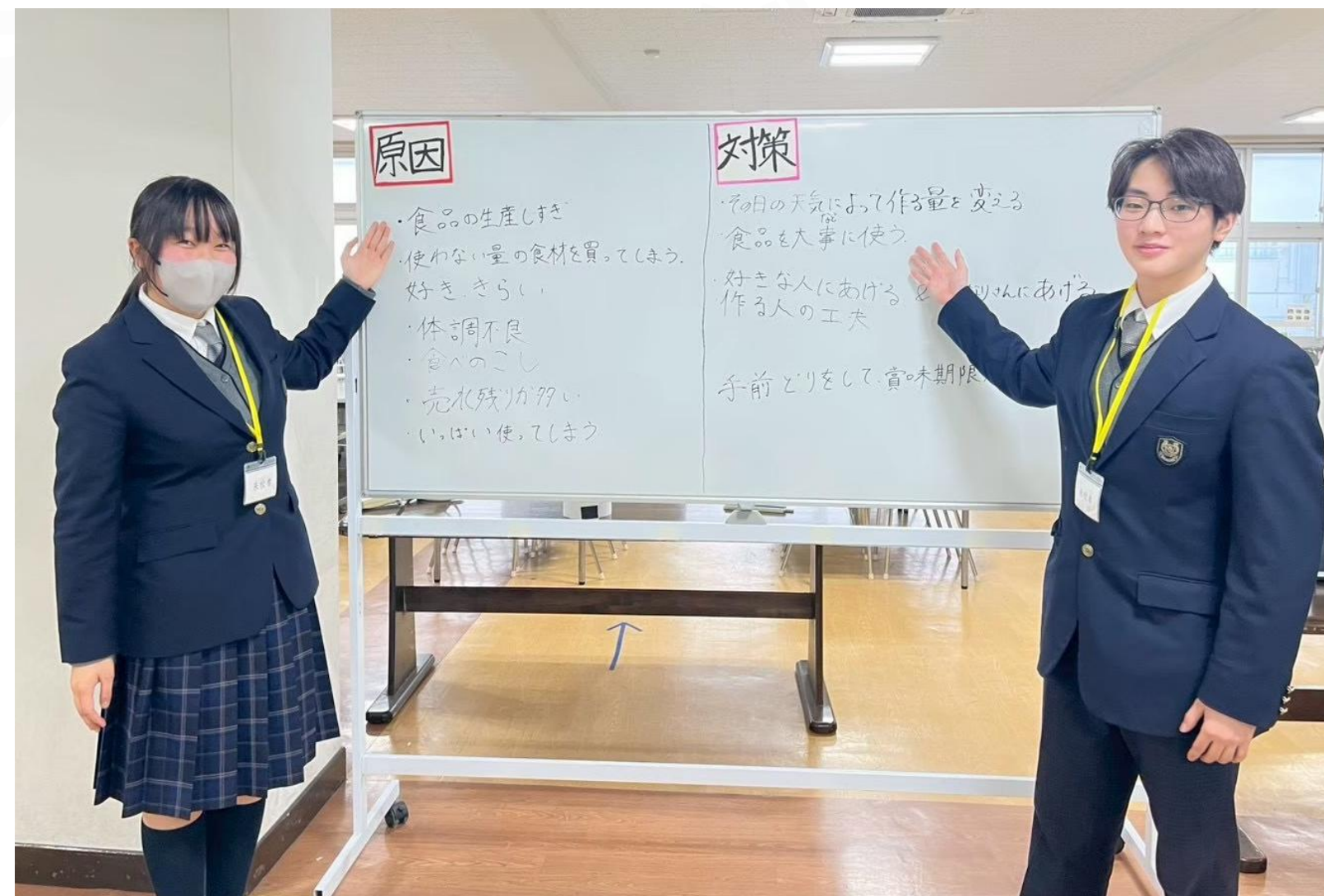
コロナと出会って今まで体験したことのないようなことまでたくさん経験させていただきとてもありがたかったです 🍌 ♀

先日の授業作りの会議も私たちとは違う意見を持つ先生や他校の生徒の皆さんの想いや考え方が聞けて新たな学びができました！

(Bさん) 高校3年生

オンライン会議ありがとうございました！教科書作りみんなで頑張ったので、たくさんの小学生に届くと嬉しいです！一年生の時からコロナに携わることができてとても楽しかったです！

小学校の先生を目指す
岡山高校の2人の2年生が
早島小学校で実際に授業をしました！



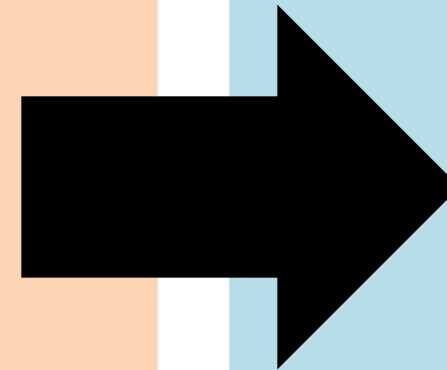
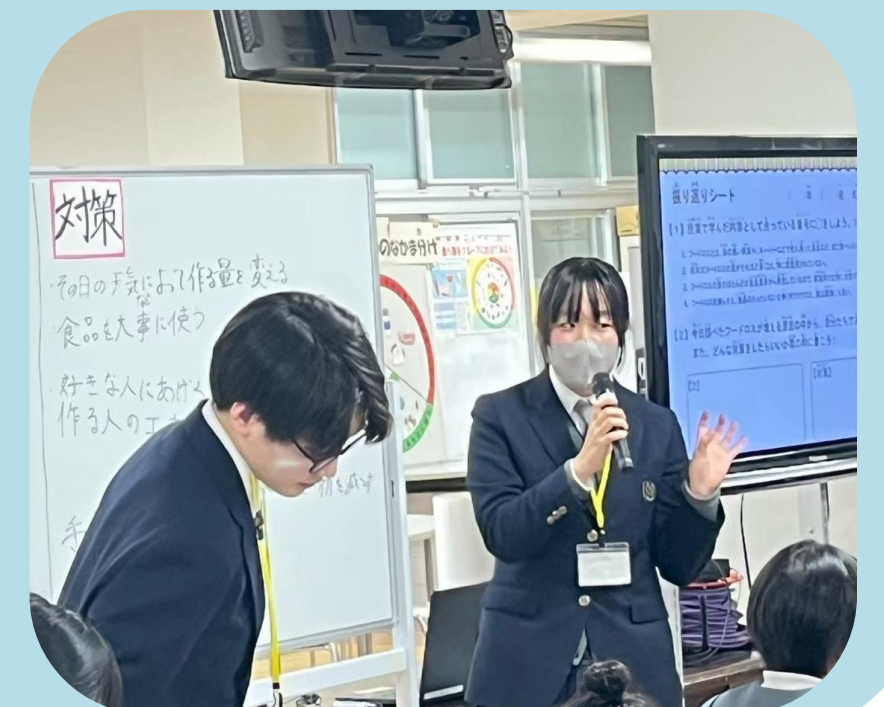
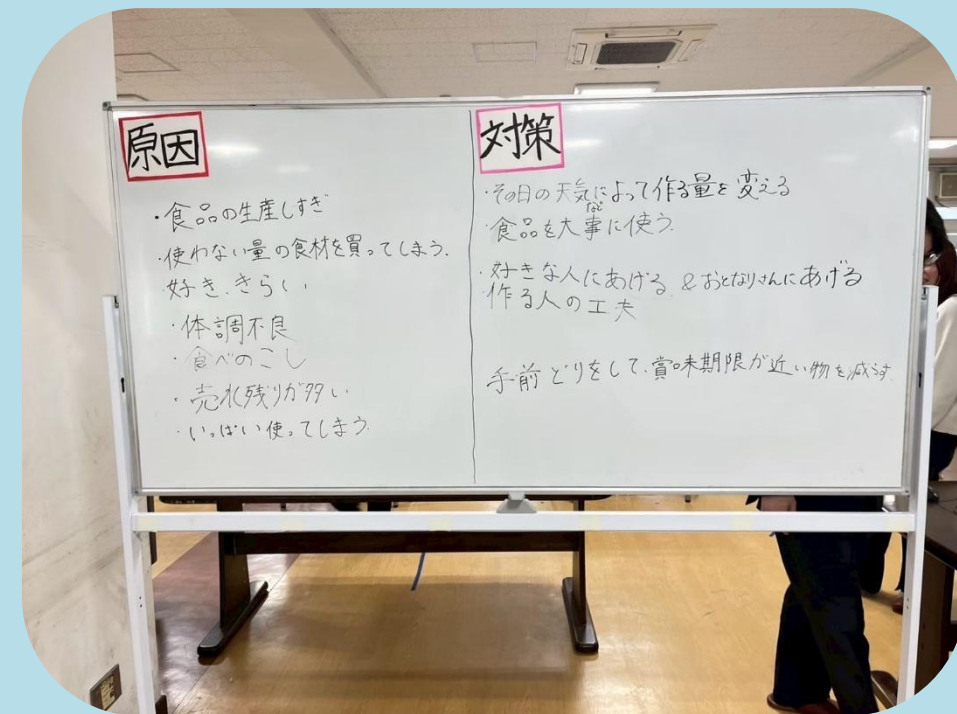
10月24日～11月12日の間に
岡山高校で2回、オンラインで2回
アドバイスや模擬授業を実施

他にも高校生が小学校に訪問し、教室の様子や子どもたちの実態などを先生からヒアリング



授業の振り返りもオンラインで実施
自分たちの課題(板書や時間配分など)を見つけることができた
さらには、他の学校でも授業を行いたい！と意欲を見せてくれた

3月にコノヒトカンラジオにも出演予定





山陽新聞に掲載されました！

食品ロス削減へ
早島小児童討論
コノヒトカン出前授業

廃棄予定の食材で缶詰を作っている一般社団法人コノヒトカン（倉敷市笹沖）は12日、食品ロスに関する独自の教材を使った出前授業を早島小（早島町早島）で行った。メンバー3人と教材作りに協力した岡山高（岡山市南区箕島）の生徒2人が講師を務め、6年生約140人が食品ロス削減へ意識を高めた。

教材はスライドとワークシートで、同高2年清水優希さん（16）、藤原有里彩さん（17）が授業を進行。2022年の国内の食品ロス量は472万トと国民1人が毎日おにぎり1個を廃棄する量に相当し、損失額は4兆円と「する」といった意見をワークシートにまとめ、沢田峻さん（11）は「食品ロス量や経済的損失が大きくて驚いた。食べ物を残さないなど普段の行動を見直したい」と話した。

教材作りは県備中県民局の本年度「備中地域みらいづくり支援事業」に採択され、同法人は岡山高を含む県内外4高とともに制作。来年3月末までに倉敷、総社、笠岡、井原市の計4小でも同様の授業を行う。（小野祐香）

児童はグループで対策を話し合い「冷蔵庫の中をチェックし必要なものだけを買う」「ご飯を作り過ぎたら近所にお裾分け

食品ロスが出る原因や対策を話し合う児童ら

学習した成果を発揮して子どもたちのき出したりすることができた！



授業の振り返りでフードロス解決するために、
今日から取り組みたいことはなんですか？
と聞いてみると...！

1番多かったのが...「**自分の好き嫌いをなくし、ご飯を食べ切る**」

フードロスを自分ごととして捉え、自分たち1人1人の行動が解決には必要不可欠であることを、グループ内で確認していた姿が印象的でした

2番目に多かったのが...「**買い過ぎを防ぐ**」

自分の家の冷蔵庫やお菓子に賞味期限・消費期限切れのものがあることを結構な数の子ども達が知っており、家族に伝えなきゃ、と話していました



コノヒトカン教材実施校一覧

学校名	学年	人数	講師として実施した授業
神島外小学校	5・6年生	12名	すごろく 2h
早島小学校	6年生	137名	高校生フードロス授業 1h(4クラス) すごろく 1h×2回(2クラスずつ)
清音小学校	4年生	70名	すごろく 2h×2クラス(計4h)
粒江小学校	6年生	74名	すごろく 2h(2クラス合同)
蘆高小学校	6年生	137名	すごろく 2h×4クラス(計8h)
県主小学校	4～6年生	20名	すごろく 1h



すごろく授業の概要



ゲームまでに
準備しておこう!

★ペットボトルキャップを
いっぱい!集めておく
★「あいうえお作文」
用紙をコピーして
おく

コノヒトカン教材

すごろくガイド

お問い合わせ先 一般社団法人 コノヒトカン
TEL.090-3137-9896

メール: mirai@konohitokan.com

ゲーム内容

- このすごろくはチーム対抗です。缶詰を配布先になん缶配布できたかで勝敗を競います。
- サイコロの目だけ進み、とまったマスのある文章を声に出して読むことで、チームみんなが学びます。
- カードでは、おもしろいアクションや質問などで仲間とのコミュニケーションを楽しみます。
- ゴールした人順に「あいうえお作文」を埋めていき、完成した予想外の作文で笑顔になれます。
- すごろくシートの「しらべてみよう!」「やってみよう!」が、課題テーマになり、子どもたちの気づきにつながります。

準備

- 児童にペットボトルキャップを集めておくようにお伝えください。
みんなが触るので、しっかり洗浄してもらってください。
 - 「あいうえお作文」用紙を必要な枚数コピーしてください。
 - なるべく人数の差ができないように、チームわけしてください。
 - 先生がチームに入っていたいただいても構いません。
 - ペットボトルキャップの不足分として、あらかじめ代用できるものをご用意ください。
(例えば…おはじき、かぞえぼう、など)
 - セット中のガイドにある「あいうえお作文」のお題は、チーム人数5~7人用です。
4人、8人用のお題は、下の〈例〉から使っていただいても新しく考えてくださっても構いません。
その場合、お手数ですが用紙をご作成ください。
- 〈例〉 4人 ともだち・ごみゼロ・エシカル…など
8人 ちからをあわせる・なかよくくらそう・ちがいをみとめる…など
- ※御校ならではの話題を、作ってみてはいかがでしょうか?

ゲーム後

- 「あいうえお作文」が時間内に整わなければ、次の時間までに用意し、発表してもらえるよう声かけをお願いします。
- すごろくシートの「しらべてみよう!」「やってみよう!」を授業にご活用ください。
- 使ったペットボトルキャップ、破損した新聞紙の袋は、リサイクルへお願いします。

セット内容

すごろくシート1枚/サイコロ1個/カード1箱(32枚)/新聞紙の袋2枚/
すごろくガイド1冊/すごろくガイド先生方へ

- 新聞紙の袋が破損しましたら、新しく作っていただけますと助かります。
(どんな折り方でも構いません)
- セット内容をご確認いただき、下記住所までご返却ください。
送料はご負担ください。

〒710-0834
岡山県倉敷市笹沖250 一般社団法人コノヒトカン 三好宛
TEL.090-3137-9896

よろしくお願いたします。



すごろく授業の概要



ゲーム内容

- このすごろくはチーム対抗です。缶詰を配布先になん缶配布できたかで勝敗を競います。
- サイコロの目だけ進み、とまったマスのある文章を声に出して読むことで、チームみんなが学びます。
- カードでは、おもしろいアクションや質問などで仲間とのコミュニケーションを楽しみます。
- ゴールした人順に「あいうえお作文」を埋めていき、完成した予想外の作文で笑顔になります。
- すごろくシートの「しらべてみよう!」「やってみよう!」が、課題テーマになり、子どもたちの気づきにつながります。

準備

- 児童にペットボトルキャップを集めておくようにお伝えください。みんなが触るので、しっかり洗浄してもらってください。
 - 「あいうえお作文」用紙を必要な枚数コピーしてください。
 - なるべく人数の差ができないように、チームわけしてください。
 - 先生がチームに入っていたいただいても構いません。
 - ペットボトルキャップの不足分として、あらかじめ代用できるものをご用意ください。(例えば…おはしき、かぞえぼう、など)
 - セット中のガイドにある「あいうえお作文」のお題は、チーム人数5~7人用です。4人、8人用のお題は、下の(例)から使っていただいても新しく考えてくださっても構いません。その場合、お手数ですが用紙をご作成ください。
- (例) 4人 ともだち・ごみゼロ・エシカル…など
8人 ちからをあわせる・なかよくくらそう・ちがいをみとめる…など
- ※御校ならではの話題を、作ってみてはいかがでしょうか?

ゲーム後

- 「あいうえお作文」が時間内に整わなければ、次の時間までに用意し、発表してもらえよう声かけをお願いします。
- すごろくシートの「しらべてみよう!」「やってみよう!」を授業にご活用ください。
- 使ったペットボトルキャップ、破損した新聞紙の袋は、リサイクルへお願いします。

セット内容

すごろくシート1枚/サイコロ1個/カード1箱(32枚)/新聞紙の袋2枚/すごろくガイド1冊/すごろくガイド先生方へ

- 新聞紙の袋が破損したら、新しく作っていただけますと助かります。(どんな折り方でも構いません)
- セット内容をご確認いただき、下記住所までご返却ください。送料はご負担ください。

〒710-0834
岡山県倉敷市笹沖250 一般社団法人コノヒトカン 三好宛
TEL.090-3137-9896

よろしくお願いたします。





コノヒトカンを作るきっかけ
となった2つの問題とは？

ヒント

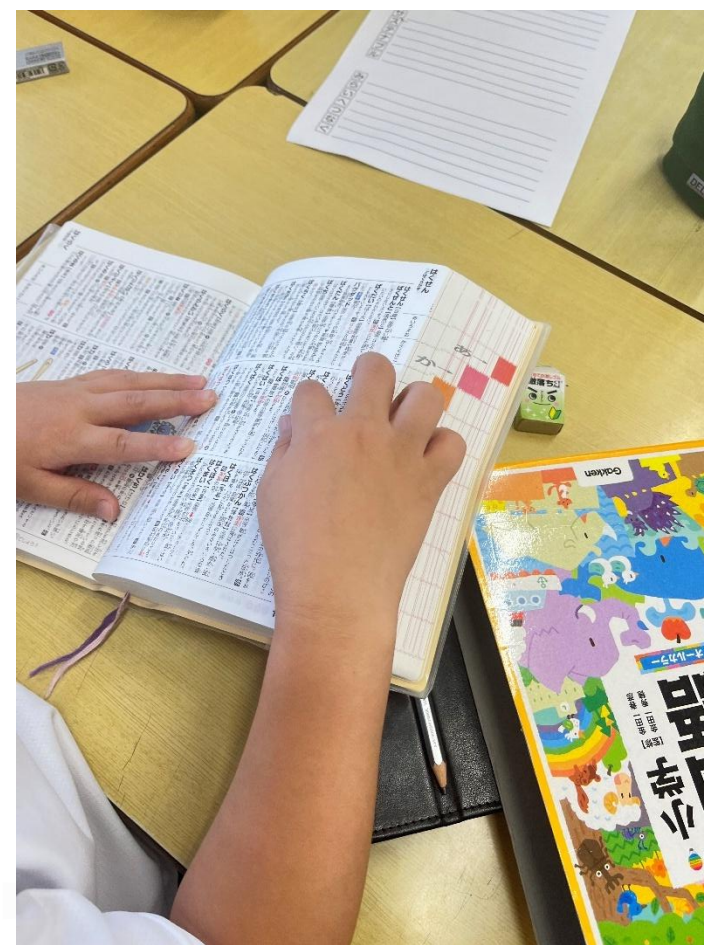
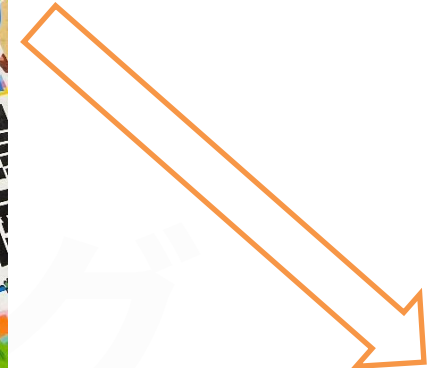
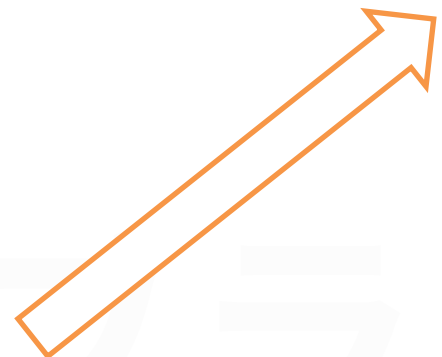
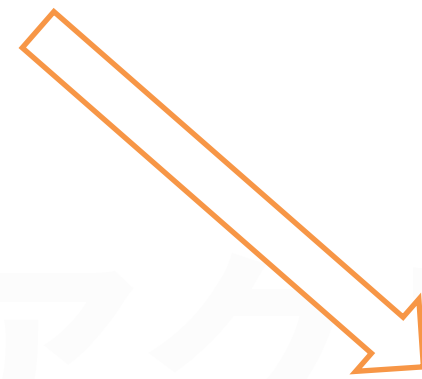
〇〇〇〇〇問題、〇〇問題

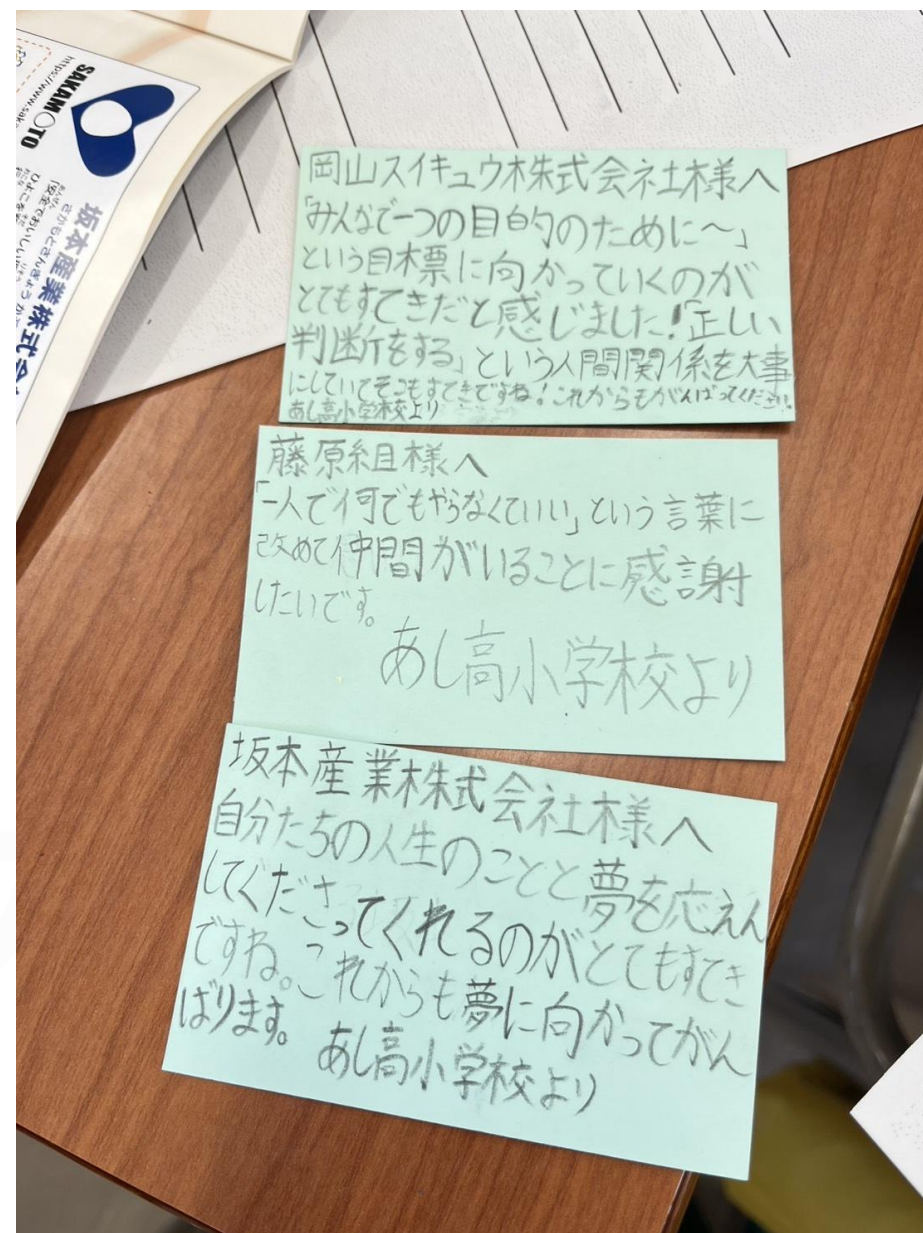


コノヒトカン

フードロス
問題

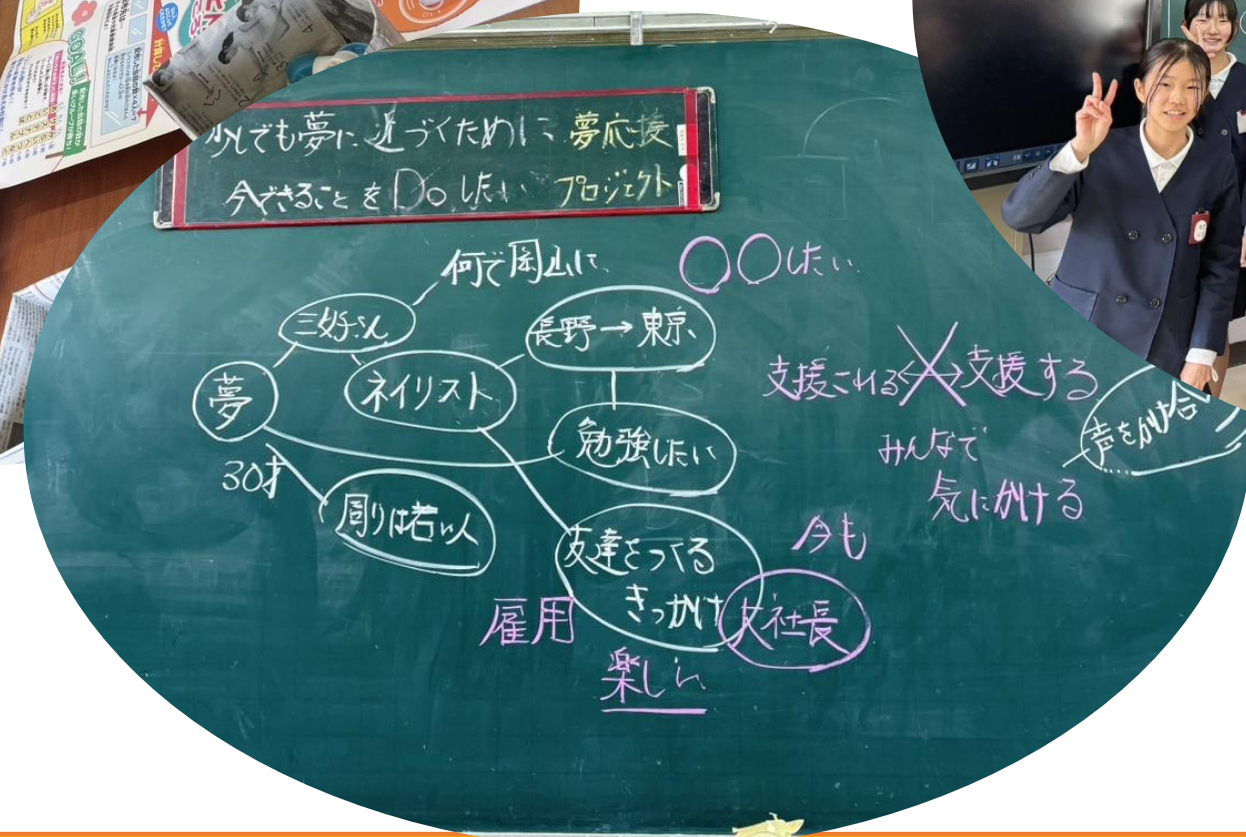
貧困の
問題





思いを伝えることの大切さに
子どもたちはもちろん、大人も気付くことができた

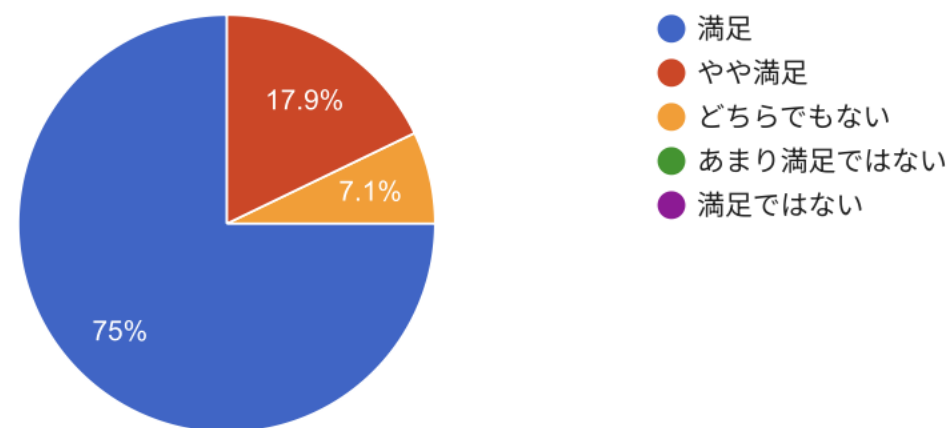
6校の小学校で実施した 出前授業での成果と気づき



成果：子どもの反応

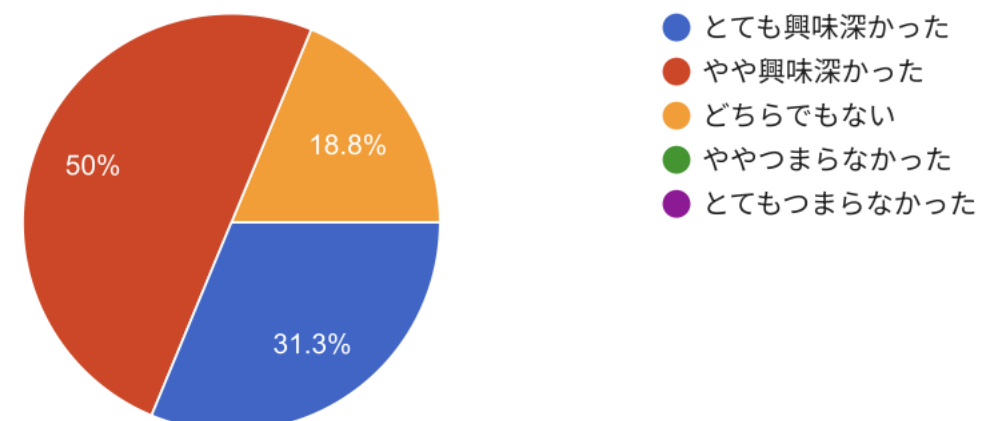
この教材を使った感想を教えてください。

112件の回答



ディスカッション（議論）したことについて感想を教えてください。

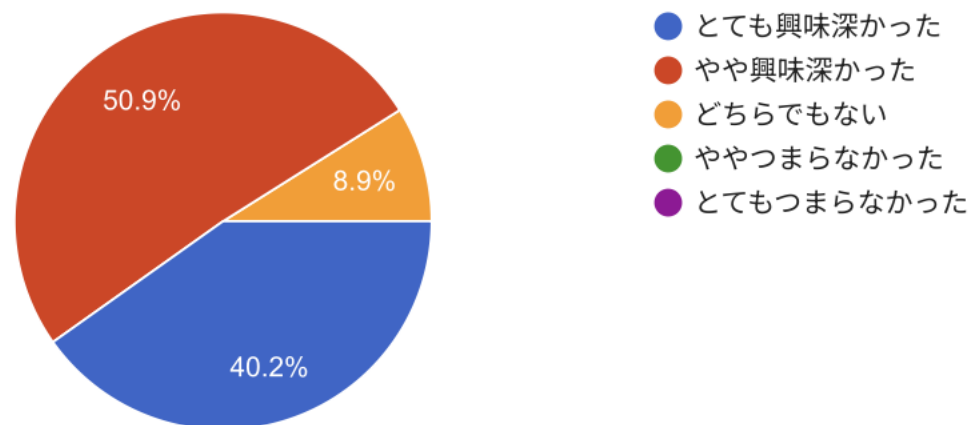
112件の回答



回答
112件
コメント
60件

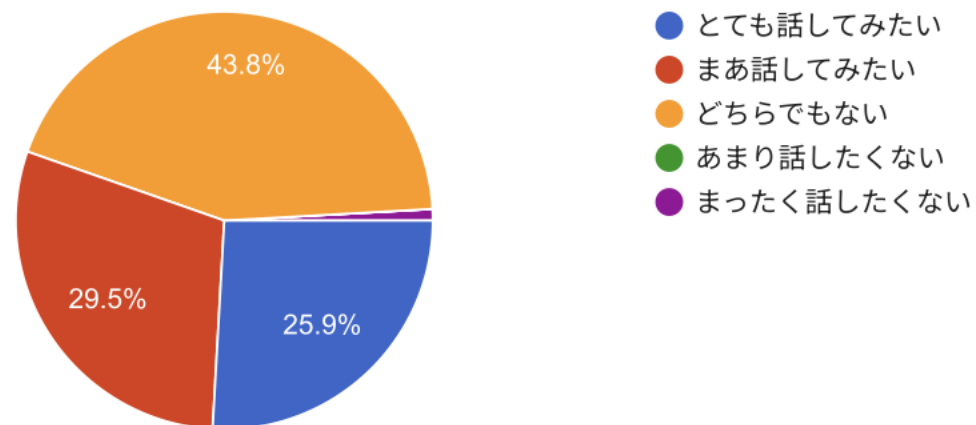
読んだり書いたりするワークについて感想を教えてください。

112件の回答



この教材について誰か（おうちの方など）に話してみたいですか。

112件の回答



どこでコノヒトカンを買えますか？

コノヒトカンの素晴らしさについてまたその魅力について話してみたいです。「話しました」

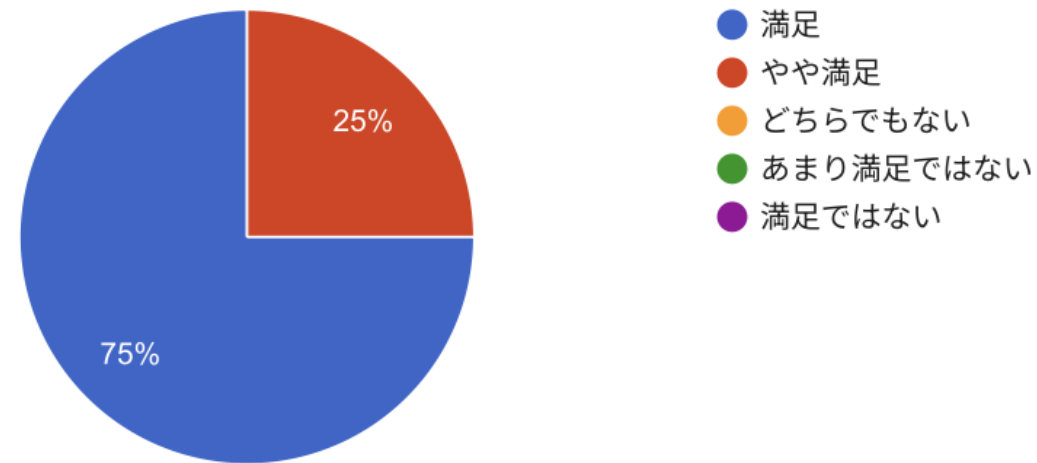
災害が起こったときには、コノヒトカンを使って災害が起こったときには乗り切ろうと話してみたいです。



成果：先生方の反応

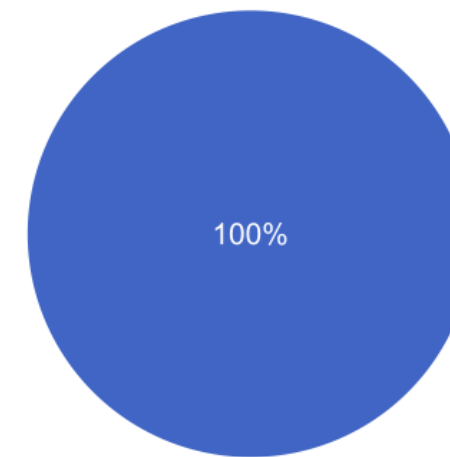
この教材を使った感想を教えてください。

4件の回答



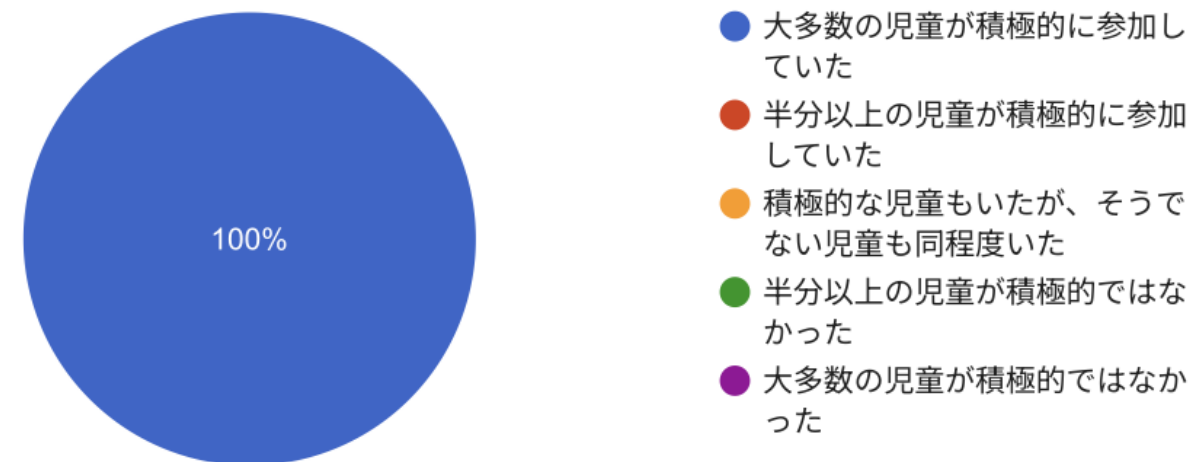
この教材での意見発表の様子にもっとも近いものを1つ選んでください。

4件の回答



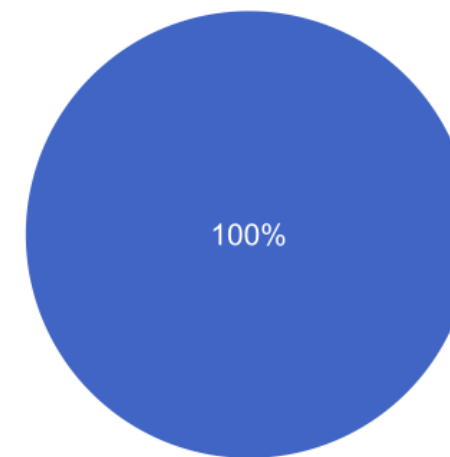
この教材でのワーク（考えたり記入したりする取り組み）の様子にもっとも近いものを1つ選んでください。

4件の回答



この教材でのディスカッション（議論）の様子にもっとも近いものを1つ選んでください。

4件の回答



成果：メディアでの取り上げ



山陽新聞



岡山放送 Live News



コノヒトカン教材が夏休みの自由研究に活用されました！

フードロスをなくそう！

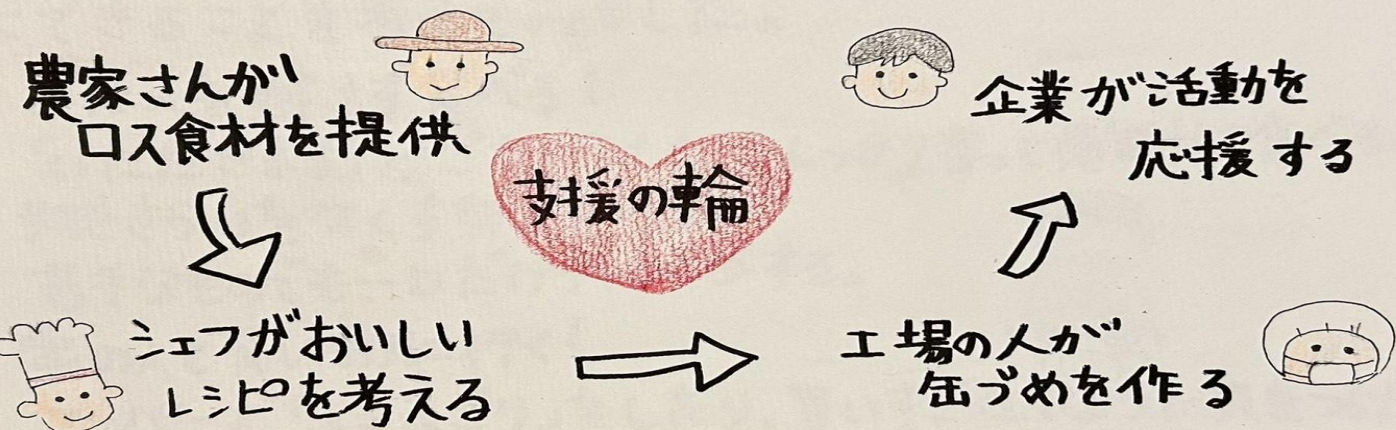
食べ物の大切さを考える自由研究

名前

- フードロス
= まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のこと
- お店の売れ残り
- レストランや家での食べ残し
- 賞味期限が切れてしまったもの
- 野菜の皮や肉の脂身など、料理の時に使い切れなかった部分
- 不ぞろいな魚や野菜



- たくさんの人の「支援の輪」
「コノヒトカン」はたくさんの人の協力と思いが集まってできています。



たくさんの人のあたたかい気持ちがつまっているから「世界-あたたかい缶づめ」とよばれています。

- フードロスを減らすために、今日からできること
「コノヒトカン」のような大きな活動はできなくても、ほくたかにできることを考えてみました。
- ごはんを残さず食べる！
「いただきます」と「ごちそうさま」をしっかり言って感謝して食べる。
- 好ききらいをなくす努力をする！
苦手なものでモロだけチャレンジする。
- 家の人と買い物に行く！
スーパーで「てまえどり」をしたり、買いすぎないように気をつける。



SNSを通じて県外から教材貸し出しの問い合わせが来たり
高校生と大学生がそれぞれ、子ども食堂で活用したりと
たくさんの需要があることがわかりました！

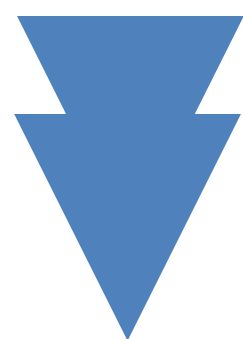
個人対抗戦！
誰が1番多く
コノヒトカンを
届けられるかな！？



教材だけでは
教員の負担減
にならない

デジタル教材の
良し悪し
書く方へシフト

より小学生が
学びを深められる
クオリティに



自走できる
ドリル教材に

授業ごとに思考を
切り替えるのではなく
気づきを繋げ、
学びが深まるものへ

専門家の知識と
経験を結集



今年の経験を経て、、
来年は未来の設計図(ドリル)を作成します！

防災
食と命の関係

コノヒトカン
子ども食堂

フードロス
食の価値の変化

ウェルビーイング
本当の豊かさ



このひとあ から始まる絆
この人感 に詰まった小さな料理
この日とあ で過ごす大切な日
このひとあ で膨らむたくさんの想い



ご清聴ありがとうございました





岡山県指令備中局地第66号

倉敷市笹沖 1240-3
一般社団法人コノヒトカン
代表 三好千尋

補助金交付決定通知書

令和7年4月18日付け第374号で交付申請のあった「ロス食材をきっかけに備中地域を好きになろう！」事業に係る補助金については、備中地域みらいづくり支援事業補助金交付要綱第8条第1項の規定により、次のとおり交付することに決定したので、同要綱第9条の規定により通知します。

令和7年4月21日

岡山県備中県民局長 庄 英 利



記

- この補助金の交付対象となる事業は、令和7年4月18日付け第374号で申請のあった事業とし、その内容は申請書に記載されたとおりとする。
- 補助事業の交付決定額は次のとおりとする。ただし、補助事業の内容が変更された場合における補助金の額については、別に通知するところによるものとする。

事業に要する経費	2,017,000円
補助金の額	2,000,000円
- 補助事業者は、岡山県補助金等交付規則（昭和41年岡山県規則第56号）及び備中地域みらいづくり支援事業補助金交付要綱に従わなければならない。
- 補助事業者が、この補助金にかかる法令、通知、その他前号の条件に違反したときには、補助金の全額又は一部を返還させることがある。

(案)

補助事業完了確認書	
補助事業名	ロス食材をきっかけに備中地域を好きになろう！ (備中地域みらいづくり支援事業補助金)
補助金等交付申請者	所在地 倉敷市笹沖 1240-3 団体名 一般社団法人コノヒトカン 代表者名 代表 三好 千尋
補助金等交付決定	指令番号 岡山県指令備中局地第 66 号
	年月日 令和 7 年 4 月 2 1 日
補助金等変更決定	指令番号 ー
	年月日 ー
補助金等額の確定	指令番号 岡山県指令備中局地第 号
	年月日 令和 8 年 3 月 日 (決裁日)
	金額 2, 0 0 0, 0 0 0 円
補助事業完了確認日	令和 8 年 3 月 日 (決裁日)
上記の補助事業は交付決定のとおり完了していた。	
令和 8 年 3 月 日 (決裁日)	
所属課 備中県民局地域政策部環境課 職氏名 総括副参事 中山 智文 印	